


# 「行動計画」の進捗状況について

株式会社セブン-イレブン・ジャパン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：永松 文彦）は、本年4月に策定した「行動計画」の進捗状況についてご報告いたします。

当社は、社会構造や環境の変化に対応し、持続可能な成長を実現していくための指針として「行動計画」を策定し、骨子である『4つの重点政策』に対して取り組んでまいりました。また、チェーン運営を根本から見直し、お客様ニーズの多様化、地域や立地における店舗経営の多様化に対応すべく、加盟店様の店舗経営の支援強化に向けて様々な環境整備と施策の拡充を日々進めております。

当社は今後も、加盟店様と一体となり、新たな成長力を生み出すべく、未来志向で取り組んでまいります。

## 【行動計画の進捗状況】

概要		進捗（実績）	
① 加盟店様 支援策	<b>①オーナー・ヘルプ制度の充実</b> 加盟店オーナー様が、 <u>冠婚葬祭や、急な疾病などの際に、本部社員が、オーナー業務を代行</u> する制度の運用・拡充	<ul style="list-style-type: none"> <li>ヘルプ要員を<u>各地区毎1名</u>配置済（9月実施）</li> <li>オーナーヘルプ組織設立済（9月実施）</li> <li>8月度は、基準内においては100%対応済</li> </ul>	
	<b>②従業員派遣制度の充実</b> 店舗で一時的に人手不足が生じた際、加盟店様が <u>派遣人材を活用できる制度を運用・拡充</u> （派遣会社から店舗に人材を派遣）	<ul style="list-style-type: none"> <li>派遣制度を利用できる店舗を<u>9,746店に拡大済</u>（8月末時点）</li> </ul>	
	<b>③募集方法と応募受付への支援</b> 加盟店様の人手不足へ対応するために、採用ホームページや、求人媒体等を活用し、 <u>応募者増加に向けた施策・制度を拡充</u>	<ul style="list-style-type: none"> <li><u>「LINE応募」機能</u>を追加済（6月実施）</li> <li>求人応募数/店 前年比149%（8月度）</li> </ul>	
	<b>④シフト・作業割当表の自動作成</b> 少人数での効率の良い店舗運営を実現するために、 <u>シフト・作業割当表の自動作成システム</u> を新たに開発・導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>9月以降加盟店へ案内（12月テスト開始予定）</li> </ul> 	
	<b>⑤労務勉強会の開催</b> 加盟店オーナー様が、 <u>労務知識を増やし労務局・社労士に直接質問できる場</u> （勉強会）を、加盟店オーナー共済会と連携し提供	<ul style="list-style-type: none"> <li><u>28カ所で開催済</u>（6月～8月） ※54地区の店舗が参加</li> </ul>	

※2019年9月19日時点の情報です

## 【行動計画の進捗状況】

① 加盟店様支援策	概要	進捗（実績）
	<b>⑥レジ・接客研修制度の充実</b> <a href="#">従業員さんの育成を支援</a> するために、SEJ本部社員が講師となり、加盟店従業員さん向けに、レジ接客研修を実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>3月以降1,247回研修を実施済</li> <li>9月23日～「<a href="#">新人研修</a>」運用開始</li> </ul>
	<b>⑦外国人材レジ接客研修の充実</b> 外国籍の従業員さんの育成を支援するために、 <a href="#">日本の文化を理解</a> していただき、 <a href="#">接客の基本を学ぶ</a> 場を提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>3月以降50回研修を実施済</li> </ul> 
	<b>⑧「省人化10設備」の導入拡大</b> 店舗業務の作業効率の向上並び、清掃時間の削減を支援するために、 <a href="#">省人化を支援する10個の設備</a> を導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>10設備を440店舗に導入済（8月末現在）</li> <li>19年度中にフライヤー3設備を約6,600店に導入予定</li> <li>19年度中に省人化6設備を約1,300店に導入予定</li> </ul>
	<b>⑨セルフレジの導入促進</b> 店舗業務の効率化を実現し、従業員さんのレジ作業負担を軽減するため、 <a href="#">セルフレジを新たに開発・導入</a>	<ul style="list-style-type: none"> <li>9月以降加盟店へ案内</li> <li>20年春までに「<a href="#">自動釣銭機</a>」を全店1台設置予定</li> </ul> 
	<b>⑩キャッシュレス決済の導入促進</b> 省人化と店舗利益向上に向け、 <a href="#">電子マネー・バーコード決済</a> など、お客様の <a href="#">キャッシュレス利用を促す</a> 取り組みを企画・実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>バーコード決済 5社導入済</li> <li>10月1日～ <a href="#">4社追加予定</a>（d払い、auPay、ゆうちょPay、楽天Pay）</li> </ul>
	<b>⑪新検品システムの拡大</b> 検品作業に関する店舗業務を効率化するために、フレッシュフード納品時、 <a href="#">番重毎の検品ができる仕組み</a> を導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>北海道ゾーンで先行テスト実施済（19年2月～20年2月）</li> </ul>
	<b>⑫食洗機の導入</b> 従業員さんの作業負担を軽減するため、カウンター商材の販売什器を <a href="#">自動で洗浄できる食洗器</a> を導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>15,650店に導入済（9月13日時点）</li> </ul> 
	<b>⑬AI発注の導入</b> 店舗での発注業務を省人化・省力化するために、AI技術を活用し、 <a href="#">発注数を算出、GOTに表示・提案するシステム</a> を開発・導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>直営店で実証実験済（19年3月～19年5月）</li> <li>対象は非デیلیー商品</li> <li><a href="#">発注時間35分/日 削減</a>（テスト実績）</li> <li>1月度に1000店舗でテスト</li> </ul>
	<b>⑭グループ企業買物割引優待制度の拡大</b> 福利厚生充実に向け、加盟店従業員さんに、 <a href="#">7&amp;iグループ企業の買い物割引券</a> を提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>19,009店が利用可能</li> <li><a href="#">11制度が利用可能</a></li> <li>※加盟店共済への加入が条件</li> </ul>

※2019年9月19日時点の情報です

## 【行動計画の進捗状況】

	概要	進捗（実績）
① 加盟店様支援策	<b>⑮加盟店共済会「クラブオフ」制度の周知拡大</b> 福利厚生の充実に向け、国内外の宿泊施設、飲食店、レジャー施設などを、 <u>「優待価格」で利用できる制度</u> を提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>19,009店が利用可能</li> <li>既に56,257人が利用（7月まで）</li> <li>※加盟店共済への加入が条件</li> </ul>
	<b>⑯加盟店向け定期健康診断の実施拡大</b> 福利厚生の充実に向け、加盟店オーナー様、従業員さんが、 <u>最寄りの地区事務所等で定期健康診断を受診できる</u> 仕組みを提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>9,579店に受診案内済</li> <li>• <u>14か所で、2,927人が受診済</u>（8月まで）</li> </ul>
② オーナー様とのコミュニケーション強化	<b>⑰役員・部長による加盟店訪問の実施</b> オーナー様からの <u>ご意見を伺い、問題点を把握する</u> と共に、本部の考え方や思いをお話させていただくために、 <u>役員が加盟店様を訪問</u>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• <u>4エリア、272店舗を訪問済</u>（8月末時点）</li> <li>※千葉ゾーン、南九州ゾーン、関西ゾーン、東海ゾーン</li> </ul>
	<b>⑱アンケート制度の新設</b> オーナー様の <u>悩み、経営課題を調査</u> し、更なる加盟店様の満足度向上に活用するために、 <u>全店を対象</u> にアンケートを実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 7～8月で全店を対象にアンケート実施済</li> </ul>
③ 営業時間短縮の検討	<b>⑲直営店における深夜休業実証実験の継続実施</b> <u>深夜休業実施時の問題点を抽出、解決策を検討</u> するために、一部の直営店にて、営業時間を短縮しての実証実験を実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 実証実験を継続実施中</li> </ul>
	<b>⑳加盟店における実証実験の順次拡大</b> 深夜休業実施時の問題点を抽出、解決策を策定するために、 <u>実施希望のある加盟店にて実証実験</u> を実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 順次受付、検討</li> <li>• 約200店舗で実施中（8月末現在）</li> </ul>
④ 加盟店の売上利益の拡大	<b>㉑新レイアウト店舗の展開拡大</b> 加盟店様の売上・利益のさらなる拡大に向けて、 <u>3種類の店内レイアウトを店舗状況に応じて導入</u>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 上期2,596店に導入済 <u>累計6,042店</u>（8月末時点）</li> </ul>
	<b>㉒フレッシュフードの消費期限延長の拡大</b> <u>販売機会の拡充、廃棄ロスの削減</u> に向けて、味・品質を担保した鮮度延長の取組みを推進。 （食品ロス対策:エシカルプログラムの推進）	<ul style="list-style-type: none"> <li>• <u>長鮮度化比率70%</u></li> <li>• 9月以降加盟店へ順次案内</li> </ul>

※2019年9月19日時点の情報です

以上